

# 平成29年度 全国消費者フォーラム 実施要領

平成29年12月  
独立行政法人国民生活センター

## 1. 全国消費者フォーラムの開催について

(1) メインテーマ 「私たちの暮らしと消費者問題—明治150年を迎えて—」

(2) 趣 旨 時代とともに私たちの暮らしは大きく変わり、発生する消費者問題も変化しています。そのような中、消費者がより安全で安心な生活を営むために、地域社会における関係機関の協力・連携が求められています。

本フォーラムでは、消費者市民社会構築のため、また、消費者の安全・安心を地域社会全体で将来にわたって確保するため、消費者、消費者団体、NPO、事業者（団体含む）、教育関係者、行政、福祉関係者、学生など、地域でそれぞれの立場で活動、学習、調査・研究等を行った成果を報告・討論する場を提供します。

(3) 開催日時 平成30年2月27日（火） 開会 12:30 閉会 17:20

(4) 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館） 東京都千代田区九段北4-2-25

(5) 参加者 消費者問題に関心のある方ならどなたでも参加できます

(6) 参加費 1,000円（消費税を含む） ※発表者は無料。

※支払方法は原則当日現金払いのみとなります。

(7) 定 員 600名

(8) 問合せ先 独立行政法人国民生活センター 教育研修部教務課 担当：生方、古賀

責任者：教育研修部長 青木 正典

〒108-8602 東京都港区高輪3丁目13番22号

TEL 03-3443-6207（ダイヤルイン）

FAX 03-3443-6201

## (9) 日程

### 分科会

12:30 開会

12:30~15:10 各分科会会場において活動の報告・調査研究の発表および質疑応答、アドバイザーからの講評および提言

### 【分科会テーマ】

- |       |                            |
|-------|----------------------------|
| 第1分科会 | 私たちの暮らし 過去から未来への取組み        |
| 第2分科会 | 消費者被害防止のための見守り等の取組み        |
| 第3分科会 | 学校における消費者教育の取組み            |
| 第4分科会 | 地域における多様な主体の連携による消費者教育の取組み |
| 第5分科会 | 安全・安心な暮らしのための多様な取組み        |

15:10~15:30 全体会会場へ移動

### 全体会

15:30~15:40 【主催者挨拶】

独立行政法人国民生活センター理事長

松本 恒雄

15:40~16:10 【基調講演】「消費者の歴史—過去・現在・未来—」

神戸大学名誉教授

田村 正紀

16:10~17:20 【各分科会アドバイザーによる分科会のまとめ】 各分科会アドバイザー

17:20 閉会

## 【第1分科会】テーマ：私たちの暮らし 過去から未来への取組み

■アドバイザー兼司会 名古屋経済大学 特別教授・消費者問題研究所長 田口 義明

1. 熊本地震を伝える「地震アンケートから伝えたい事」  
熊本県消費者団体連絡協議会 田中 三恵子ほか
2. 省エネラベルの認知度と省エネ施策に求められること  
主婦連合会 環境部 有田 芳子ほか
3. 電力自由化：地球の未来をも考えた選択を！  
新宿区消費者団体連絡会 鍋島 照子ほか
4. ネット上の個人売買に対する若年消費者の向き合い方  
佐賀大学経済学部経済法学科岩本ゼミナール 伊藤 仁視ほか
5. 私たちのくらし～中高年のIT機器利用で見えてくる、こういう社会が広がっていく～  
公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会  
消費者提言特別委員会 田所 春子ほか
6. 次世代の消費者と事業者の相互理解と信頼構築をめざして  
～KC's 双方向コミュニケーション研究会での実践活動より～  
日本ハム株式会社（日本ヒープ協議会） 川口 徳子

## 【第2分科会】テーマ：消費者被害防止のための見守り等の取組み

■アドバイザー兼司会 相山女学園大学現代マネジメント学部教授  
日本消費者教育学会会長 東 珠実

1. 自立する消費者になるための金融教育～児童養護施設における幼児期の金融連続講座の実践～  
鳥取県金融広報委員会 村田 弘子
2. 行政と児童養護施設との連携による若年消費者教育の取組について  
経済産業省中部経済産業局消費者相談室／社会福祉法人児童養護施設岡崎平和学園  
磯貝 智子ほか
3. 特別支援学校における見守り～肢体不自由学校での出前講座～  
島根県消費者センター 遠藤 紀子ほか
4. 聴覚障がい者向けの啓発講座の取り組みと工夫  
公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会西日本支部  
消費者教育研究会 田村 富美ほか
5. 子どもと高齢者を守るのはあなたです!!  
ひとえの会 消費者問題グループ 浅見 豊美ほか
6. だまされるの 188! (いやや) ～3世代 通して見守り 見守られ～  
静岡県消費者団体連盟 小林 昭子ほか

### 【第3分科会】テーマ：学校における消費者教育の取組み

■アドバイザー兼司会 公益財団法人消費者教育支援センター総括主任研究員 柿野 成美

1. 発達段階別消費者教育教材の作成  
岡山県消費生活センター 矢吹 香月
2. 私たちのマネ育<sup>®</sup>（金融教育）－生きる力を学ぶ教育－  
キャサリンとナンシーのお金のおはなし 西岡 奈美ほか
3. 管内高校で実施した消費者教育（小学校向け消費者教育教材開発と啓発）  
京都府山城広域振興局商工労働観光室消費生活相談窓口  
京都府立木津高等学校情報企画科 木戸 明美ほか
4. 公教育での消費者教育を求めて！20年の軌跡  
特定非営利活動法人C・キッズ・ネットワーク 大森 節子ほか
5. 「ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～」を用いた消費者教育（金融保険教育）活動  
第一生命保険株式会社 DSR 品質推進部 消費者関係推進室 藤脇 智恵子
6. 契約の達人～生きるチカラをバージョンアップ！～  
公益社団法人全国消費生活相談員協会関東支部 消費者教育研究会 遠山 尚恵ほか

### 【第4分科会】テーマ：地域における多様な主体の連携による消費者教育の取組み

■アドバイザー兼司会 公益社団法人全国消費生活相談員協会消費者教育研究所副代表  
須黒 真寿美

1. 地域のリソースを活用した子どものいるご家庭向け消費者安全教育  
～連続講座の実践と参加型への挑戦～  
特定非営利活動法人保育の安全研究・教育センター  
特定非営利活動法人ポポーのひろば 所 真里子ほか
2. すぐろくで楽しく学ぶ～大学生による子ども向けネットトラブル防止講座～  
京都府府民生活部消費生活安全センター 松宮 克寿ほか
3. 大学生（留学生含む）が多様な主体と取り組むエシカル消費  
～大学・企業・地域・NPO等の連携によるコンシューマーシチズンシップ～  
同志社大学大学院 消費者市民教育研究会  
“SEEDs Water” エシカルコンシューマープロジェクト 雪 美保子ほか
4. 学生による消費者啓発 TV 番組の制作と活用  
－自治体との協働による地域参加型啓発活動とアクティブラーニングの相乗効果についての報告－  
BEACS（奈良女子大学生生活文化学科消費者問題研究会） 大塚 浩
5. 保険の消費者教育を楽しいゲームで実践  
特定非営利活動法人消費者情報ネット  
生損保研究会ぐるーぷ31 天辻 悦子ほか
6. SNS を利用した「科学的に消費者問題を考える」ための協働  
「科学的に消費者問題を考える」会 平林 有里子

**【第5分科会】テーマ：安全・安心な暮らしのための多様な取り組み**

■アドバイザー兼司会 佐賀大学経済学部教授

岩本 諭

1. 健康食品をめぐる問題～機能性表示食品の調査から見えてきたこと～  
主婦連合会 社会部

平野 祐子ほか

2. 気になるカップめん～利便性よりも体に良い食生活を！～  
静岡県消費者団体連盟 生活一般部

樽林 安江ほか

3. 新潟市民の期限表示活用と食品ロスの実態調査及び実践可能な食品ロス削減策  
新潟市消費者協会新潟支部

本間 秀子ほか

4. 広告・表示と消費者啓発～明日から使える広告知識を身につける～  
公益社団法人日本広告審査機構

倉本 仁美ほか

5. 航空会社のマイレージサービス（ポイント制度） 相談事例からの報告  
一般財団法人日本消費者協会 約款研究会 チームマイル

高島 利佳子ほか

6. 紙芝居「もりのだんごやさん」を通じて「決まり」や「約束」を守ることの大切さを学ばせる  
公益社団法人全国消費生活相談員協会 消費者教育研究所

柴田 慶子

※テーマ、発表順等に変更する場合があります。

## 2. 参加申込方法

### (1) 申込方法

下記、国民生活センターホームページより申込みを受付けます。

<URL> <http://www.kokusen.go.jp/seminar/info.html>

### (2) 申込締切

**平成30年2月14日(水)** ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

### (3) 申込先

独立行政法人国民生活センター「全国消費者フォーラム」係

※連絡先は「1.(8) 問合せ先」参照

※申込みシステムの操作に関してのご不明な点や、FAXでのお申込みをご希望の方  
(WEBサイトからのお申込みが難しい場合に限り)は、下記までお問い合わせ  
ください。

【申込みシステムの操作等に関する問合せ先】

国民生活センター「全国消費者フォーラム」ヘルプデスク

※ヘルプデスク運営委託事業者：富士ゼロックス株式会社

TEL：03-3868-0255 (受付時間;平日 9:00~17:00)

## 3. キャンセルについて

定員制のため、キャンセルされる場合はなるべく早くご連絡ください。

なお、キャンセルによる費用負担等は生じません。

※キャンセル(当日欠席を含む)をされた場合、資料はお渡しできませんので予め  
ご了承ください。

## 4. 参加決定

参加決定通知(チケット)を郵送いたします。

※複数名でのお申込みの場合、参加決定通知は、申込代表者に一括して郵送さ  
せていただきます。

## 5. その他

会場への飲食物の持込はご遠慮ください。

宿泊を要する方は、各自でご準備願います。

## 6. 会場案内図

所在地：〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

交通：地下鉄有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 A1-1出口

地下鉄新宿線 市ヶ谷駅 A1-1 A4出口

JR中央線(緩行)市ヶ谷駅 \*各出口から徒歩約2分

